

# マニユライフ・アジア経済圏・ 小型成長株ファンド

## 愛称：グローイング・アジア

### ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2013年7月31日から無期限です。
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、主に日本を除くアジア・オセアニア各国・地域の小型株式に分散投資を行い、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行います。
主要投資対象	投資信託証券（外国籍投資信託証券および国内投資信託証券（親投資信託を含みます。））を主要投資対象とします。 ・ルクセンブルグ籍外国投資法人「マニユライフ・グローバル・ファンドーアジア・スモール・キャップ・エクイティ・ファンド」 ・親投資信託「マニユライフ・日本債券インデックス・マザーファンド」
主な投資制限	①株式への直接投資は行いません。 ②外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 ③投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ④同一銘柄の投資信託証券への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益等の全額とします。 ②収益分配金額は、委託会社が基準価額の水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、収益分配を行わないことがあります。

## 運用報告書（全体版）

第26期（決算日 2020年3月10日）  
第27期（決算日 2020年6月10日）

### －受益者のみなさまへ－

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。  
さて、「マニユライフ・アジア経済圏・小型成長株ファンド（愛称：グローイング・アジア）」は、このたび、第27期の決算を行いました。ここに、第26期～第27期中の運用状況をご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

マニユライフ・インベストメント・マネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-1 丸の内トラストタワーN館

お問い合わせ先

サポートダイヤル：03-6267-1901

受付時間：営業日の午前9時～午後5時

ホームページアドレス：www.mamj.co.jp/

## ■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	債券組入比率	投資信託証券比率	純資産額
		(分配落)	税込分配金	期中騰落率	期中騰落率	期中騰落率				
第10作成期	18期 (2018年3月12日)	円	円	%		%	%	%	%	百万円
	19期 (2018年6月11日)	10,309	0	2.2	14,994	0.1	—	0.0	95.4	1,347
第11作成期	20期 (2018年9月10日)	10,269	0	△ 0.4	15,282	1.9	—	0.0	96.7	1,371
	21期 (2018年12月10日)	8,946	0	△12.9	14,073	△ 7.9	—	0.0	96.7	1,144
第12作成期	22期 (2018年12月10日)	8,029	0	△10.3	13,092	△ 7.0	—	0.0	96.6	941
	23期 (2019年3月11日)	8,181	0	1.9	13,703	4.7	—	0.0	97.7	898
第13作成期	24期 (2019年6月10日)	7,876	0	△ 3.7	13,072	△ 4.6	—	0.0	98.1	803
	25期 (2019年9月10日)	7,869	0	△ 0.1	12,858	△ 1.6	—	0.0	97.9	762
第14作成期	26期 (2019年12月10日)	8,116	0	3.1	13,218	2.8	—	0.0	95.4	728
	27期 (2020年3月10日)	6,989	0	△13.9	11,337	△14.2	—	0.0	96.7	577
	27期 (2020年6月10日)	7,950	0	13.8	12,992	14.6	—	0.0	96.2	647

(注1) 基準価額は1万口当たり、騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドの参考指数は、MSCI AC アジア・パシフィック (除く日本) スモール・キャップ・インデックス (配当込み/円換算ベース/三菱UFJ銀行T T M) です。当参考指数は、ファンドの設定日の前日を10,000として、委託会社が算出したものです。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

## ■当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率	債券組入比率	投資信託証券比率
		騰落率	騰落率	騰落率	騰落率			
第26期	(期首) 2019年12月10日	円	%		%	%	%	%
	12月末	8,116	—	13,218	—	—	0.0	95.4
	2020年1月末	8,372	3.2	13,874	5.0	—	0.0	94.7
	2月末	8,167	0.6	13,417	1.5	—	0.0	95.9
	2月末	7,876	△ 3.0	12,951	△ 2.0	—	0.0	96.7
第27期	(期末) 2020年3月10日	6,989	△13.9	11,337	△14.2	—	0.0	96.7
	(期首) 2020年3月10日	6,989	—	11,337	—	—	0.0	96.7
	3月末	6,107	△12.6	9,735	△14.1	—	0.0	96.3
	4月末	6,897	△ 1.3	11,092	△ 2.2	—	0.0	97.3
	5月末	7,432	6.3	11,815	4.2	—	0.0	96.2
	(期末) 2020年6月10日	7,950	13.8	12,992	14.6	—	0.0	96.2

(注1) 騰落率は期首比です。(期末基準価額は分配金を含みます。)

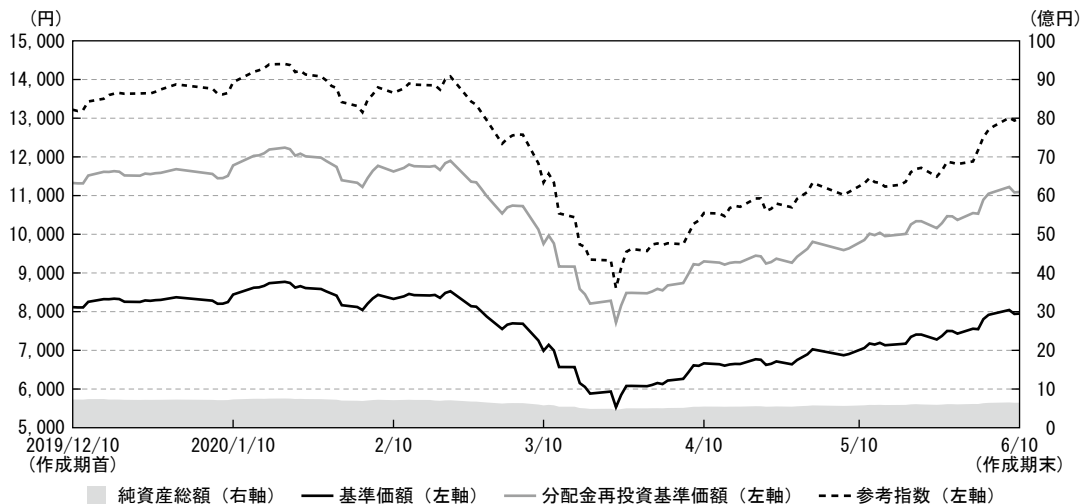
(注2) 基準価額は1万口当たりで表示しています。

(注3) 当ファンドの参考指数は、MSCI AC アジア・パシフィック (除く日本) スモール・キャップ・インデックス (配当込み/円換算ベース/三菱UFJ銀行T T M) です。当参考指数は、ファンドの設定日の前日を10,000として、委託会社が算出したものです。

(注4) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

## 運用経過

### ■基準価額等の推移（2019年12月11日から2020年6月10日まで）



作成期首：8,116円

作成期末：7,950円（既払分配金0円）

騰落率：△2.0%（分配金再投資ベース）

※分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資（複利運用）したものととして、委託会社が算出したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※当ファンドの参考指数は、MSCI AC アジア・パシフィック（除く日本）スモール・キャップ・インデックス（配当込み／円換算ベース／三菱UFJ銀行T T M）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前日を10,000として、委託会社が算出したものです。

※分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益状況を示すものではありません。

### ■基準価額の主な変動要因

- ・組入れ銘柄のうち、中国、台湾、韓国などの銘柄の値上がりがプラス寄与しました。
- ・組入れ銘柄のうち、インドネシア、オーストラリアなどの銘柄の値下がりがマイナス寄与しました。
- ・米ドルが円に対して小幅下落（円高）したことがマイナス寄与しました。

### ◆当作成期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニユライフ・グローバル・ファンドーアジア・スモール・キャップ・エクイティ・ファンド	△0.8%
マニユライフ・日本債券インデックス・マザーファンド	△0.6%

## ■投資環境

### [アジア・オセアニア小型株式市況]

当作成期間のアジア・オセアニア小型株式は小幅下落しました。期初より2020年1月中旬にかけて米中による貿易協定の第1段階の合意および署名などを背景に各国で株価が上昇しました。特に、政府によるインフラ投資などの景気刺激策、金融緩和政策への期待が高まった中国や、半導体需要の回復期待が高まった韓国で株価が上昇しました。1月下旬以降、新型コロナウイルスの感染拡大による世界経済への影響が懸念され、各国で株価が下落しました。特に、3月には新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に歯止めがかからない中、世界的な経済活動の収縮や企業業績悪化への懸念が深刻化し、株価が大きく下落しました。これに対し、世界的な大規模経済対策や金融緩和政策が決定、実施されたことなどを受けて、3月下旬以降、各国の株式市場は反発を見せました。4月以降も、新型コロナウイルスの感染拡大ペースの鈍化や、新型コロナウイルスの治療薬開発への期待などから投資家心理が改善し、各国で株価が上昇しました。特に、各国に先駆けていち早く経済活動の再開に移行した中国や、追加補正予算案が編成された韓国などでは、景気回復期待から期初の水準を上回りましたが、全体では期初を小幅に下回る水準で期を終えました。

### [為替市況]

外国為替市場は、米ドルは対円で小幅下落（円高）しました。期初1米ドル108円台で始まった後、2020年2月中旬にかけて概ね108円から109円台で推移した後、2月下旬には堅調な米国経済指標を受けて、一時112円台まで円が下落しました。しかし、2月末から3月上旬にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大懸念による投資家の強いリスク回避姿勢などを受けて急速に円高米ドル安が進行して一時102円台となった後、3月中旬には景気先行き不透明感が高まる中、企業・金融機関が米ドル資金を確保する動きが強まったことから111円台まで米ドルが買い戻されました。その後は世界経済停滞への懸念、FRB（米連邦準備制度理事会）の金融緩和政策の長期化観測、米中对立の激化懸念などを受けて5月上旬には106円台まで円高米ドル安が進行しましたが、期末にかけては経済活動の段階的な再開の動きを受けて米国の景気回復期待が高まったことから米ドルが買い戻され、当作成期末には107円台となりました。

### [日本債券市況]

当作成期間の10年国債利回りは、作成期初-0.025%から作成期末0.015%となり利回り上昇（価格は下落）となりました。

## ■当該投資信託のポートフォリオ

### 当ファンド

主要投資対象とするルクセンブルグ籍外国投資法人「マニユライフ・グローバル・ファンドーアジア・スモール・キャップ・エクイティ・ファンド」（以下「MGFアジア・スモール・キャップ・エクイティ・ファンド」といいます。）（米ドル建て）の組入比率は高位に維持しました。

### MGFアジア・スモール・キャップ・エクイティ・ファンド

当該投資信託証券を通じて主に日本を除くアジア・オセアニア各国・地域の小型株式に分散投資を行い割安で成長の期待できる銘柄に投資を行い、値上がり益の獲得をめざしました。

### マニユライフ・日本債券インデックス・マザーファンド

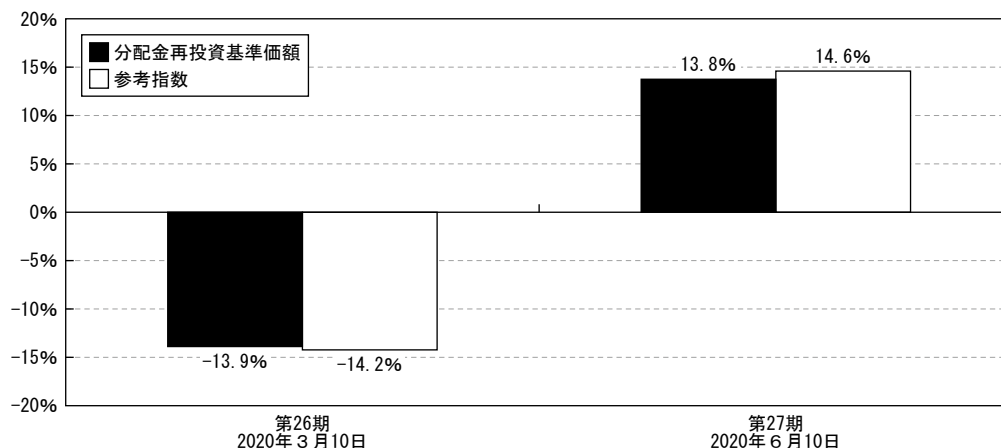
NOMURA-BPI総合に採用されている公社債に投資することにより、同インデックスの動きに連動する投資成果をめざして運用を行いました。

[資産構成比率]

組入ファンド・資産	比率
MG Fアジア・スモール・キャップ・エクイティ・ファンド クラス I	96.2%
マニユライフ・日本債券インデックス・マザーファンド	0.02%
現預金等	3.8%
合計	100.0%

■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



※当ファンドの参考指数は、MSC I AC アジア・パシフィック（除く日本）スモール・キャップ・インデックス（配当込み／円換算ベース／三菱UFJ銀行T T M）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前日を10,000として、委託会社が算出したものです。

## ■収益分配金について

基準価額水準・市況動向等を勘案した結果、分配金のお支払いは見送らせていただきました。留保益の運用については、特に制限を設けず運用の基本方針に基づき運用を行います。

### [分配原資の内訳]

(1万口当たり、税引前)

	第26期		第27期	
	自 2019年12月11日 至 2020年3月10日		自 2020年3月11日 至 2020年6月10日	
当期分配金 (円)		—		—
(対基準価額比率) (%)		—		—
当期の収益 (円)		—		—
当期の収益以外 (円)		—		—
翌期繰越分配対象額 (円)		1,209		1,221

(注1) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注3) 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

## ■今後の運用方針

### 当ファンド

当ファンドは、「MG Fアジア・スモール・キャップ・エクイティ・ファンド」(米ドル建て)の投資証券を主要投資対象とし、主に日本を除くアジア・オセアニア各国・地域の小型株式に投資を行い、長期的な信託財産の成長をめざして運用を行います。また、今後も当該投資証券への投資を通じて、リスク管理を徹底しつつ、割安で成長の期待できる銘柄に投資を行い、値上がり益の獲得をめざす方針です。

### MG Fアジア・スモール・キャップ・エクイティ・ファンド

不透明感の強い状況が続いていますが、新型コロナウイルスの影響、感染第2波のリスク、各国の経済活動の見直しなどを注視すると同時に、保有銘柄を中心に、アジア企業が経営・財務面で受ける影響を詳細に分析し、割安となった銘柄については投資機会を捉えていく方針です。また、新型コロナウイルスの問題が終息しても、米中貿易摩擦、米国の大統領選挙、債務の増大などが株式市場の価格変動性(ボラティリティ)を高める要因となると考えます。こうした中、当ファンドでは、引き続き個別企業のファンダメンタルズの分析に注力する方針です。

### マニュアル・日本債券インデックス・マザーファンド

NOMURA-BPI総合に採用されている公社債に投資することにより、同インデックスの動きに連動する投資成果をめざす方針です。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	第26期～第27期		項目の概要
	(2019年12月11日～2020年6月10日)		
	金額	比率	
平均基準価額	7,475円	—	作成期間の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 信託報酬 （投信会社） （販売会社） （受託会社）	57円 (23) (33) ( 1)	0.767% (0.314) (0.440) (0.014)	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 ・委託した資金の運用の対価 ・交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 ・運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 募集手数料	—	—	
(c) 売買委託手数料	—	—	(c) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(d) 有価証券取引税	—	—	(d) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(e) その他費用 （保管費用） （監査費用） （印刷） （その他）	9 ( 0) ( 4) ( 5) ( 0)	0.122 (0.004) (0.053) (0.063) (0.001)	(e) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数 その他費用 ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・印刷は、印刷会社等に支払う法定書類の作成等に係る費用 ・その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	66	0.889	

\* 作成期間の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

\* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

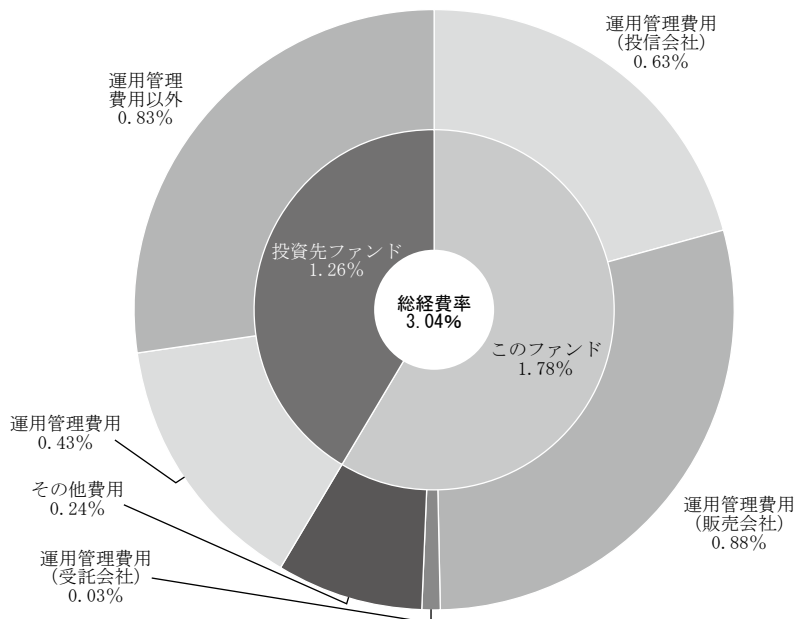
\* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は3.04%です。



総経費率 (①+②+③)	3.04%
①このファンドの費用の比率	1.78%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.43%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.83%

- \*①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- \*各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
- \*各比率は、年率換算した値です。
- \*投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
- \*①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
- \*①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
- \*上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。



■ 売買及び取引の状況 (2019年12月11日から2020年6月10日まで)  
投資信託証券

決 算 期 銘 柄 名	第26期～第27期			
	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外国 (ルクセンブルグ) MGFアジア・スモール・キャップ・エクイティ・ファンド クラスI	口	千米ドル	口	千米ドル
	—	—	391,980	559

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 口数・金額の単位未満は切り捨てです。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

当作成期において、設定および解約はありません。

■ 利害関係人との取引状況等 (2019年12月11日から2020年6月10日まで)  
期中の利害関係人との取引状況

当ファンド

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

マニユライフ・日本債券インデックス・マザーファンド

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業又は第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己の取引状況  
(2019年12月11日から2020年6月10日まで)

該当事項はありません。

■ 自社による当ファンドの設定・解約状況 (2019年12月11日から2020年6月10日まで)  
該当事項はありません。

■組入資産の明細（2020年6月10日現在）

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

決 算 期 銘 柄	第14作成期末			
	口 数	評 価 額		組 入 比 率
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(ルクセンブルグ) MG Fアジア・スモール・キャップ・ エクイティ・ファンド クラス I	口 4,044,032	千米ドル 5,778	千円 622,866	% 96.2
合 計	4,044,032	5,778	622,866	

(注1) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、当作成期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てです。

(2) 親投資信託残高

項 目	第 13 作 成 期 末	第14作成期末	
	口 数	口 数	評 価 額
マニュライフ・日本債券インデックス・マザーファンド	千口 91	千口 91	千円 111

(注1) マザーファンドの2020年6月10日現在の受益権総口数は10,222,437千口です。

(注2) 口数・評価額の単位未満は切り捨てです。

■有価証券の貸付及び借入の状況（2020年6月10日現在）

該当事項はありません。

■投資信託財産の構成

(2020年6月10日現在)

項 目	第14作成期末	
	評 価 額	比 率
投 資 証 券	千円 622,866	% 95.9
マニュライフ・日本債券インデックス・マザーファンド	111	0.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	26,845	4.1
投 資 信 託 財 産 総 額	649,822	100.0

(注1) 金額の単位未満は切り捨てております。

(注2) 当作成期末における外貨建純資産（630,554千円）の投資信託財産総額（649,822千円）に対する比率は97.0%です。

(注3) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは、1米ドル=107.79円です。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第26期末 2020年3月10日	第27期末 2020年6月10日
(A) 資 産	581,359,069円	649,822,541円
コール・ローン等	22,752,245	26,419,565
投資証券(評価額)	558,087,840	622,866,469
マニュアル・ 日本債券インデックス・ マザーファンド(評価額)	113,254	111,867
その他未収収益	405,730	424,640
(B) 負 債	4,102,685	2,562,527
未払解約金	1,021,810	31,932
未払信託報酬	2,718,091	2,164,455
その他未払費用	362,784	366,140
(C) 純資産総額(A-B)	577,256,384	647,260,014
元 本	825,928,558	814,201,764
次期繰越損益金	△248,672,174	△166,941,750
(D) 受益権総口数	825,928,558口	814,201,764口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,989円	7,950円

(注1) 当ファンドの第26期首元本額は897,072,804円、第26～27期中追加設定元本額は17,312,397円、第26～27期中一部解約元本額は100,183,437円です。

(注2) 1口当たり純資産額は、第26期0.6989円、第27期0.7950円です。

(注3) 貸借対照表上の純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は、第26期末248,672,174円、第27期末166,941,750円です。

## ■損益の状況

項 目	第26期 自 2019年12月11日 至 2020年3月10日	第27期 自 2020年3月11日 至 2020年6月10日
(A) 配 当 等 収 益	1,034,243円	944,825円
受 取 利 息	27,928	△ 495
そ の 他 収 益 金	1,006,315	945,320
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 91,274,502	79,743,061
売 買 益	914,802	81,414,333
売 買 損	△ 92,189,304	△ 1,671,272
(C) 信 託 報 酬 等	△ 3,101,209	△ 2,540,512
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 93,341,468	78,147,374
(E) 前期繰越損益金	△142,275,480	△229,331,079
(F) 追加信託差損益金	△ 13,055,226	△ 15,758,045
(配当等相当額)	( 38,812,441)	( 39,022,398)
(売買損益相当額)	(△ 51,867,667)	(△ 54,780,443)
(G) 計 (D+E+F)	△248,672,174	△166,941,750
(H) 収 益 分 配 金	0	0
次期繰越損益金(G+H)	△248,672,174	△166,941,750
追加信託差損益金	△ 13,055,226	△ 15,758,045
(配当等相当額)	( 38,812,441)	( 39,022,398)
(売買損益相当額)	(△ 51,867,667)	(△ 54,780,443)
分配準備積立金	61,112,889	60,433,654
繰 越 損 益 金	△296,729,837	△211,617,359

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 収益分配金の計算過程は以下の通りです。

第26期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(38,812,441円)および分配準備積立金(61,112,889円)より分配対象収益は99,925,330円(10,000口当たり1,209円)ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

第27期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(915,392円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(39,022,398円)および分配準備積立金(59,518,262円)より分配対象収益は99,456,052円(10,000口当たり1,221円)ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

※本運用報告書作成時点において、本計算期間に係るファンド監査は終了していません。

## お知らせ

### ◆約款変更

マニュライフ・アセット・マネジメント株式会社は、2020年4月1日付で商号をマニュライフ・インベストメント・マネジメント株式会社に変更しました。

商号変更に伴い、信託約款に所要の変更を行いました。

(2020年4月1日)

### ◆運用体制の変更

該当事項はありません。

<参考情報>

MG Fアジア・スモール・キャップ・エクイティ・ファンド

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用会社	マニユライフ・インベストメント・マネジメント（HK）リミテッド
管理会社	カーネ・グローバル・ファンド・マネージャーズ（ルクセンブルグ）S. A.
信託期間	無期限です。
主要投資対象	日本を除くアジア・オセアニア各国・地域の小型株式を主要投資対象とします。
運用方針	①主として日本を除くアジア・オセアニア各国・地域の小型株式に投資を行います。それらの株式の発行企業が発行する新株予約権証券や債券等に投資する場合があります。また、ADR、GDR、EDRへの投資も可能とします。 ②定性・定量両面における徹底した企業分析に基づいて、割安で成長の見込まれるアジア・オセアニアの小型株式を厳選し、分散投資を行います。 ③継続的に企業調査やモニタリングを行うことによりリスク管理を徹底します。 ④市場の混乱時等には、一時的に短期金融資産や現金等の比率が大きくなる場合があります。
投資制限	投資信託証券への投資は、投資信託財産の純資産総額の5%を超えないものとします。

■投資対象とする投資信託証券の資産の状況

当ファンドの運用報告書作成時点において、入手可能な直前計算期間の「MG Fアジア・スモール・キャップ・エクイティ・ファンド」の情報を委託会社が抜粋・一部翻訳したものを記載しております。

■費用の明細

(2019年7月1日から2019年12月31日まで)  
 (単位：米ドル)

マネジメントフィー	1,411,799
管理会社費用	16,702
アドミニストレーションフィー	81,387
カストディアンフィー	62,891
税金	30,364
印刷費用等	2,908
弁護士及びその他専門家費用	21,255
監査費用	16,275
取締役報酬及び経費	1,483
銀行手数料	46
その他費用	16,103
<b>費用合計</b>	<b>1,661,213</b>

■有価証券明細表 2019年12月31日

数量	銘柄名	購入価額 (米ドル)	評価額 (米ドル)	投資比率 (%)
<b>Transferable securities and money market instruments admitted to an official exchange listing <sup>(1)</sup></b>				
<b>Equities</b>				
<b>Australia</b>				
329,540	ALS Limited	1,988,068	2,123,977	1.22
254,728	Amcor Limited	2,680,065	2,784,609	1.60
60,624	Appen Limited	459,429	955,990	0.55
524,137	Bapcor Limited	2,371,078	2,355,178	1.36
1,978,718	Beach Energy Limited	1,775,514	3,487,037	2.01
439,718	IPH Limited	1,939,080	2,531,553	1.46
841,707	Reliance Worldwide Corp. Limited	2,515,693	2,387,488	1.38
139,906	Seven Group Holdings Limited	1,983,616	1,912,499	1.10
		15,712,543	18,538,331	10.68
<b>Cayman Islands</b>				
3,102,000	Frontage Holdings Corp.	1,739,649	1,760,719	1.01
1,437,000	Haitian International Holdings Limited	3,102,631	3,484,052	2.01
2,007,500	Hkbn Limited	2,932,710	3,366,857	1.94
1,013,500	JNBY Design Limited	1,716,733	1,361,386	0.78
904,000	Minh Group Limited	2,807,179	3,192,471	1.84
4,058,000	Times Neighborhood Holdings Limited	2,680,363	2,527,433	1.46
885,000	Yeong Guan Energy Technology Group Company Limited	2,145,871	1,830,408	1.05
683,000	Zhen Ding Technology Holding Limited	3,170,177	3,258,140	1.88
1,106,500	Zhongsheng Group Holdings Limited	2,374,797	4,532,815	2.62
		22,670,110	25,314,281	14.59
<b>China</b>				
742,601	Joyoung Company Limited – A***	2,453,589	2,682,365	1.55
		2,453,589	2,682,365	1.55
<b>Hong Kong</b>				
231,100	ASM Pacific Technology Limited	2,619,836	3,208,127	1.85
4,360,000	China Merchants Commercial Real Estate Investment Trust	1,904,533	1,864,475	1.07
1,530,000	Guangdong Investment Limited	2,804,972	3,202,617	1.85
1,099,000	Hua Hong Semiconductor Limited	2,269,197	2,500,848	1.44
3,948,000	Lenovo Group Limited	2,912,135	2,651,580	1.53
4,216,000	XTEP International Holdings	2,297,788	2,241,439	1.29
3,834,000	Yuexiu Transport Infrastructure Ltd	2,805,997	3,412,017	1.97
		17,614,458	19,081,103	11.00

数量	銘柄名	購入価額 (米ドル)	評価額 (米ドル)	投資比率 (%)
<b>India</b>				
124,094	Aarti Industries Limited	1,491,354	1,444,306	0.83
64,015	ABB India Limited	1,238,403	1,152,677	0.66
63,060	Apollo Hospitals Enterprise Limited	1,280,146	1,273,965	0.73
6,204	Arti Surfactants Limited *	17,804	18,470	0.01
131,959	Astral Poly Technik Limited	2,086,993	2,175,789	1.26
204,938	AU Small Finance Bank Ltd	1,886,829	2,305,845	1.33
179,953	Bharat Forge Limited	1,229,773	1,218,090	0.70
296,698	Cholamandalam Investment and Finance Company Limited	1,288,666	1,269,884	0.73
746,808	City Union Bank Limited	2,072,399	2,447,767	1.41
367,832	Crompton Greaves Consumer Electricals Limited	1,340,868	1,236,025	0.71
80,340	Ipca Laboratories Limited	1,289,018	1,278,921	0.74
600,527	Jindal Steel & Power Limited	1,171,723	1,410,924	0.81
57,746	Larsen & Toubro Infotech	1,332,922	1,416,192	0.82
278,724	Minda Industries Limited	1,341,053	1,373,947	0.79
409,817	Prestige Estates Projects Limited	1,646,416	1,942,649	1.12
		20,714,367	21,965,451	12.65
<b>Indonesia</b>				
31,881,400	Aneka Tambang Tbk Pt	1,869,626	1,928,990	1.11
31,215,700	Ciputra Development Tbk Pt	2,064,279	2,338,405	1.35
24,372,800	Ramayana Lestari Sentosa Tbk Pt	2,118,104	1,869,685	1.08
		6,052,009	6,137,080	3.54
<b>Luxembourg</b>				
1,203,000	Samsonite International SA	2,605,769	2,888,904	1.66
		2,605,769	2,888,904	1.66
<b>Malaysia</b>				
2,903,700	Ammb Holdings Bhd	2,775,750	2,775,571	1.60
		2,775,750	2,775,571	1.60
<b>Philippines</b>				
1,210,340	Bank of The Philippine Islands	2,117,554	2,100,649	1.21
2,319,100	First Gen Corp.	1,110,230	1,105,844	0.64
		3,227,784	3,206,493	1.85
<b>Republic of Korea (South)</b>				
72,299	Clio Cosmetics Company Limited	1,212,896	1,372,279	0.79
54,848	Cuckoo Homesys Company Limited	2,281,131	2,048,897	1.18
53,253	Dio Corp.	1,986,023	1,934,055	1.11
52,207	Fila Korea Limited	2,108,098	2,392,655	1.38
24,338	Hotel Shilla Company Limited	2,217,422	1,910,936	1.10
74,738	ICD Company Limited	1,215,041	1,269,929	0.73
151,011	Nice Information Service Company Limited	1,579,435	1,821,622	1.05
43,378	Posco	2,648,813	1,847,359	1.06
71,022	Seojin System Company Limited	1,723,008	1,768,727	1.02
16,523	SK Materials Company Limited	2,609,740	2,650,381	1.54
242,824	Ssangyong Cement Industrial Company Limited	1,371,394	1,190,557	0.69
417,213	Vitzrocell Company Limited	2,642,793	4,834,351	2.79
		23,595,794	25,041,748	14.44



数量	銘柄名	購入価額 (米ドル)	評価額 (米ドル)	投資比率 (%)
<b>Singapore</b>				
854,200	Comfortdelgro Corp. Limited	1,712,987	1,511,803	0.87
897,300	First Resources Limited	1,051,772	1,267,798	0.73
1,600,800	Raffles Medical Group Limited	1,325,646	1,190,408	0.69
2,612,800	Sheng Siong Group Limited	2,224,369	2,409,276	1.39
185,800	Venture Corp. Limited	2,431,688	2,238,306	1.29
		8,746,462	8,617,591	4.97
<b>Taiwan</b>				
469,000	Chief Telecom Inc. <sup>a</sup>	3,212,817	3,441,982	1.98
129,000	Eclat Textile Company Limited	1,695,842	1,734,234	1.00
363,000	Elite Advanced Laser Corp.	684,503	817,379	0.47
292,000	Global PMX Company Limited	1,723,049	1,690,034	0.97
5,560,000	Goldsun Development & Construction Company Limited	2,535,688	2,670,855	1.54
5,859,000	InnoLux Display Corp.	1,542,557	1,628,102	0.94
733,000	Johnson Health Tech Company Limited	2,147,177	2,078,433	1.20
305,000	Pegavision Corp.	1,752,704	1,846,671	1.06
299,000	Phison Electronics Corp.	3,159,465	3,396,263	1.96
368,000	Simplo Technology Company Limited	2,639,261	3,719,662	2.14
2,963,000	Taiwan High Speed Rail Corp.	3,538,049	3,795,561	2.18
183,000	Win Semiconductors Corp.	1,329,169	1,794,781	1.03
		25,960,281	28,613,957	16.47
<b>Thailand</b>				
4,937,000	Bangkok Chain Hospital pcl	2,795,962	2,818,451	1.63
1,374,700	GFPT pcl	623,735	564,501	0.33
342,000	KCE Electronics – NVDR	260,496	279,733	0.16
1,879,200	Somboon Advance Technology pcl – NVDR <sup>a</sup>	1,028,041	978,699	0.56
2,390,200	TTW pcl – NVDR	1,063,009	1,101,196	0.63
		5,771,243	5,742,580	3.31
	<b>Equities Total</b>	<b>157,900,159</b>	<b>170,605,455</b>	<b>98.31</b>
	<b>Total Transferable securities and money market instruments admitted to an official exchange listing <sup>(1)</sup></b>	<b>157,900,159</b>	<b>170,605,455</b>	<b>98.31</b>

数量	銘柄名	購入価額 (米ドル)	評価額 (米ドル)	投資比率 (%)
<b>Other transferable securities and money market instruments <sup>(2)</sup></b>				
<b>Equities</b>				
<b>Cayman Islands</b>				
1,065,600	China Metal Recycling Holdings Limited <sup>a</sup>	1,127,922	0	0.00
		1,127,922	0	0.00
<b>India</b>				
12,803	ABB Limited <sup>a</sup>	136,984	131,836	0.08
		136,984	131,836	0.08
	<b>Equities Total</b>	<b>1,264,906</b>	<b>131,836</b>	<b>0.08</b>
	<b>Total Other transferable securities and money market instruments <sup>(2)</sup></b>	<b>1,264,906</b>	<b>131,836</b>	<b>0.08</b>
	<b>Portfolio of Investments</b>	<b>159,165,065</b>	<b>170,737,291</b>	<b>98.39</b>
	<b>Other Net Assets</b>		<b>2,786,372</b>	<b>1.61</b>
	<b>Net Assets</b>		<b>173,523,663</b>	<b>100.00</b>

\*\*\* The security is valued with the off-shore FX rate of CNH (refer to note 2.2 on page 158)

<sup>a</sup> Defaulted/Fair Valued by the Board of Directors.

<sup>(1)</sup> All securities classified under this section are listed on a stock-exchange.

<sup>(2)</sup> All securities classified under this section are unlisted.

The notes to the Financial Statements form an integral part of these financial statements.

# マニユライフ・日本債券インデックス・マザーファンド

## 第11期

決算日 2020年2月17日

(計算期間：2019年2月16日～2020年2月17日まで)

### ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2009年2月13日から無期限です。
主要投資対象	NOMURA-BPI総合に採用されている公社債を主要投資対象とします。
運用方針	①主としてNOMURA-BPI総合に採用されている公社債に投資することにより、同インデックスの動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。 ②公社債の組入比率は原則として高位を維持します。 ③資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。
投資制限	①債券への投資割合は、制限を設けません。 ②外貨建資産への投資は行いません。

## ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		NOMURA-BPI総合*		株式 組入比率	債券 組入比率	投資信託 証券比率	純資産 総額
	円	騰落率	(ベンチマーク)	騰落率				
7期(2016年2月15日)	11,738	3.7	11,767	3.7	—	99.1	—	百万円 20,370
8期(2017年2月15日)	11,851	1.0	11,880	1.0	—	98.5	—	20,091
9期(2018年2月15日)	11,967	1.0	11,996	1.0	—	98.7	—	17,683
10期(2019年2月15日)	12,156	1.6	12,185	1.6	—	98.7	—	14,666
11期(2020年2月17日)	12,296	1.2	12,328	1.2	—	99.4	—	13,257

(注1) 基準価額は1万円当たりで表示しています。

(注2) 当ファンドのベンチマークは、NOMURA-BPI総合(以下「ベンチマーク」といいます。)です。当ベンチマークは、ファンドの設定日の前営業日を10,000として、委託会社が算出したものです。

## ※ベンチマークに関して

NOMURA-BPI総合とは、野村證券株式会社の金融工学等研究部門が発表しているわが国の債券市場全体の動向を反映する投資収益指数(パフォーマンス)で、一定の組入れ基準に基づいて構成された債券ポートフォリオのパフォーマンスをもとに算出されます。NOMURA-BPI総合は、同社の知的財産であり、同指数に関する一切の権利は同社に帰属します。野村證券株式会社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、当ファンドの運用成果等に関して一切責任を負うものではありません。

## ■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		NOMURA-BPI総合*		株式 組入比率	債券 組入比率	投資信託 証券比率
	円	騰落率	(ベンチマーク)	騰落率			
(期首) 2019年2月15日	12,156	—	12,185	—	—	98.7	—
2月末	12,148	△0.1	12,179	△0.1	—	98.1	—
3月末	12,232	0.6	12,264	0.7	—	98.8	—
4月末	12,195	0.3	12,227	0.3	—	99.1	—
5月末	12,271	0.9	12,302	1.0	—	99.1	—
6月末	12,343	1.5	12,376	1.6	—	99.0	—
7月末	12,359	1.7	12,391	1.7	—	98.8	—
8月末	12,522	3.0	12,559	3.1	—	98.4	—
9月末	12,394	2.0	12,426	2.0	—	98.4	—
10月末	12,343	1.5	12,374	1.5	—	99.1	—
11月末	12,301	1.2	12,333	1.2	—	98.7	—
12月末	12,264	0.9	12,296	0.9	—	98.6	—
2020年1月末	12,315	1.3	12,347	1.3	—	98.8	—
(期末) 2020年2月17日	12,296	1.2	12,328	1.2	—	99.4	—

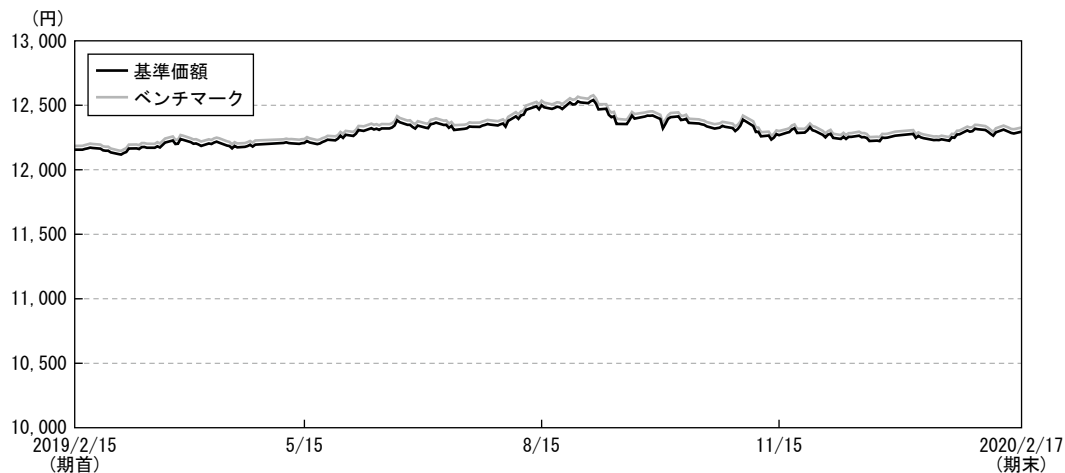
(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 基準価額は1万円当たりで表示しています。

(注3) 当ファンドのベンチマークは、NOMURA-BPI総合です。当ベンチマークは、ファンドの設定日の前営業日を10,000として、委託会社が算出したものです。

## 運用経過

## ■基準価額等の推移（2019年2月16日から2020年2月17日まで）



期 首：12,156円

期 末：12,296円

騰 落 率： 1.2%

※当ファンドのベンチマークは、NOMURA-BPI総合です。当ベンチマークは、ファンドの設定日の前営業日を10,000として、委託会社が算出したものです。

## ■基準価額の主な変動要因

資産のほぼ全額を債券に投資したことにより、債券市況とほぼ同様の推移となりました。

## ■投資環境

国内債券市場は、日本銀行の長短金利操作付き量的・質的金融緩和政策のもと、低位で推移しました。10年国債利回りは、グローバルに中央銀行がハト派に転じる動きが見られたことや米中貿易摩擦の懸念が高まったことなどから、2019年8月末にかけて低下する展開となり、一時-0.29%まで低下しました。その後、米中通商協議に進展がみられたことなどから年末にかけては上昇に転じ、12月にはプラス圏まで上昇する場面もありました。2020年1月後半以降は、新型コロナウイルスの感染拡大を受けてグローバルに安全資産需要が高まり、低下傾向で推移しました。こうした中、10年国債利回りは、期末には-0.03%（2月17日）となり、前期末（-0.02%）に比べ、低下しました。また期待インフレの低迷やプラス利回りへの底堅い需要などから、超長期国債の利回り低下はさらに進み、30年国債利回りは期末には0.37%（2月17日）となり、前期末（0.59%）に比べ、低下しました。

## ■当該投資信託のポートフォリオ

当ファンドは、主に、NOMURA-BPI総合に採用されている公社債に投資することにより、当該インデックスの動きに連動する投資成果をめざして運用を行いました。

## ■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドの、当期の基準価額の騰落率は1.2%の上昇となりました。同期間におけるベンチマーク（NOMURA-BPI総合）の騰落率は1.2%の上昇となり、ベンチマークに沿った運用を行った結果、基準価額はベンチマークと同様の動きとなりました。

## ■今後の運用方針

当ファンドの運用の基本方針に従い、今後もNOMURA-BPI総合に採用されている公社債に投資することにより、当該インデックスの動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2019年2月16日～2020年2月17日)		
	金額	比率	
平均基準価額	12,307円	—	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) その他費用	0円	0.001%	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他費用
（その他）	(0)	(0.001)	・その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	0	0.001	

\* 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ■ 売買及び取引の状況（2019年2月16日から2020年2月17日まで）

## 公社債

		買付額	売付額
国    内	国債証券	千円 —	千円 1,020,431
	地方債証券	317,356	409,516
	特殊債証券	—	(12,227)
	社債券（投資法人債券を含む）	—	(200,000)

(注1) 金額は受け渡し代金です。（経過利子分は含まれておりません。）

(注2) 単位未満は切り捨てております。

(注3) ( )内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

## ■ 利害関係人との取引状況等（2019年2月16日から2020年2月17日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細（2020年2月17日現在）

## (A) 債券種類別開示

## 国内（邦貨建）公社債

区 分	決 算 期		当 期		末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	内BB格以下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国 債 証 券	9,473,000 ( 340,000)	10,842,399 ( 424,752)	81.8 ( 3.2)	— (—)	59.6 ( 3.2)	15.4 ( —)	6.8 ( —)
地 方 債 証 券	900,000 ( 900,000)	954,938 ( 954,938)	7.2 ( 7.2)	— (—)	5.7 ( 5.7)	1.5 ( 1.5)	— ( —)
特 殊 債 証 券 (除 く 金 融 債)	648,694 ( 648,694)	660,694 ( 660,694)	5.0 ( 5.0)	— (—)	1.6 ( 1.6)	3.4 ( 3.4)	— ( —)
金 融 債 証 券	100,000 ( 100,000)	100,038 ( 100,038)	0.8 ( 0.8)	— (—)	— ( —)	— ( —)	0.8 (0.8)
普 通 社 債 証 券 (含 む 投 資 法 人 債 証 券)	600,000 ( 600,000)	617,029 ( 617,029)	4.7 ( 4.7)	— (—)	1.6 ( 1.6)	1.5 ( 1.5)	1.5 (1.5)
合 計	11,721,694 ( 2,588,694)	13,175,099 ( 2,757,452)	99.4 (20.8)	— (—)	68.5 (12.0)	21.9 ( 6.5)	9.0 (2.3)

(注1) ( )内は非上場債で内書きです。

(注2) 組入比率は、当期末の純資産総額に対する評価額の割合です。

(注3) 額面金額・評価額の単位未満は切り捨てです。

(注4) —印は組入れがありません。

## (B) 個別銘柄開示

## 国内（邦貨建）公社債

銘 柄	決 算 期		当 期		末	
	名	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
国債証券		%	千円	千円		
第1回利付国債（40年）		2.4	120,000	185,749	2048/3/20	
第6回利付国債（40年）		1.9	50,000	73,633	2053/3/20	
第7回利付国債（40年）		1.7	20,000	28,437	2054/3/20	
第11回利付国債（40年）		0.8	50,000	57,176	2058/3/20	
第312回利付国債（10年）		1.2	130,000	131,466	2020/12/20	
第314回利付国債（10年）		1.1	100,000	101,349	2021/3/20	
第315回利付国債（10年）		1.2	100,000	101,798	2021/6/20	
第316回利付国債（10年）		1.1	100,000	101,664	2021/6/20	
第317回利付国債（10年）		1.1	200,000	203,958	2021/9/20	
第319回利付国債（10年）		1.1	200,000	204,582	2021/12/20	
第321回利付国債（10年）		1.0	100,000	102,391	2022/3/20	
第322回利付国債（10年）		0.9	50,000	51,091	2022/3/20	
第324回利付国債（10年）		0.8	120,000	122,655	2022/6/20	
第325回利付国債（10年）		0.8	100,000	102,453	2022/9/20	
第326回利付国債（10年）		0.7	300,000	307,260	2022/12/20	
第331回利付国債（10年）		0.6	200,000	205,444	2023/9/20	



決 算 銘 柄	期 名	当 期			末
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券		%	千円	千円	
第332回利付国債 (10年)		0.6	200,000	205,826	2023/12/20
第333回利付国債 (10年)		0.6	300,000	309,303	2024/3/20
第334回利付国債 (10年)		0.6	200,000	206,542	2024/6/20
第335回利付国債 (10年)		0.5	200,000	206,002	2024/9/20
第336回利付国債 (10年)		0.5	100,000	103,216	2024/12/20
第339回利付国債 (10年)		0.4	200,000	205,858	2025/6/20
第340回利付国債 (10年)		0.4	150,000	154,647	2025/9/20
第344回利付国債 (10年)		0.1	100,000	101,629	2026/9/20
第345回利付国債 (10年)		0.1	200,000	203,382	2026/12/20
第346回利付国債 (10年)		0.1	70,000	71,227	2027/3/20
第350回利付国債 (10年)		0.1	200,000	203,590	2028/3/20
第351回利付国債 (10年)		0.1	300,000	305,169	2028/6/20
第2回利付国債 (30年)		2.4	200,000	248,772	2030/2/20
第6回利付国債 (30年)		2.4	41,000	52,411	2031/11/20
第12回利付国債 (30年)		2.1	130,000	165,293	2033/9/20
第15回利付国債 (30年)		2.5	50,000	67,005	2034/6/20
第18回利付国債 (30年)		2.3	110,000	145,631	2035/3/20
第21回利付国債 (30年)		2.3	100,000	133,566	2035/12/20
第25回利付国債 (30年)		2.3	120,000	162,232	2036/12/20
第28回利付国債 (30年)		2.5	120,000	168,901	2038/3/20
第29回利付国債 (30年)		2.4	190,000	265,620	2038/9/20
第32回利付国債 (30年)		2.3	50,000	70,136	2040/3/20
第34回利付国債 (30年)		2.2	90,000	125,775	2041/3/20
第35回利付国債 (30年)		2.0	150,000	204,390	2041/9/20
第36回利付国債 (30年)		2.0	50,000	68,454	2042/3/20
第37回利付国債 (30年)		1.9	100,000	135,275	2042/9/20
第38回利付国債 (30年)		1.8	150,000	200,518	2043/3/20
第39回利付国債 (30年)		1.9	50,000	68,114	2043/6/20
第40回利付国債 (30年)		1.8	50,000	67,112	2043/9/20
第41回利付国債 (30年)		1.7	50,000	66,085	2043/12/20
第44回利付国債 (30年)		1.7	50,000	66,484	2044/9/20
第45回利付国債 (30年)		1.5	50,000	64,239	2044/12/20
第46回利付国債 (30年)		1.5	50,000	64,371	2045/3/20
第48回利付国債 (30年)		1.4	50,000	63,294	2045/9/20
第49回利付国債 (30年)		1.4	100,000	126,678	2045/12/20
第51回利付国債 (30年)		0.3	100,000	99,273	2046/6/20
第52回利付国債 (30年)		0.5	50,000	52,141	2046/9/20
第53回利付国債 (30年)		0.6	100,000	106,787	2046/12/20
第47回利付国債 (20年)		2.2	50,000	50,694	2020/9/21

決 算 期 銘 柄 名	当 期			末
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	%	千円	千円	
第65回利付国債 (20年)	1.9	20,000	21,585	2023/12/20
第68回利付国債 (20年)	2.2	53,000	58,127	2024/3/20
第74回利付国債 (20年)	2.1	35,000	38,826	2024/12/20
第78回利付国債 (20年)	1.9	54,000	59,920	2025/6/20
第81回利付国債 (20年)	2.0	100,000	112,080	2025/9/20
第82回利付国債 (20年)	2.1	20,000	22,528	2025/9/20
第83回利付国債 (20年)	2.1	100,000	113,212	2025/12/20
第84回利付国債 (20年)	2.0	100,000	112,624	2025/12/20
第90回利付国債 (20年)	2.2	100,000	115,593	2026/9/20
第91回利付国債 (20年)	2.3	100,000	116,258	2026/9/20
第92回利付国債 (20年)	2.1	50,000	57,749	2026/12/20
第94回利付国債 (20年)	2.1	70,000	81,244	2027/3/20
第95回利付国債 (20年)	2.3	200,000	236,074	2027/6/20
第100回利付国債 (20年)	2.2	140,000	166,371	2028/3/20
第121回利付国債 (20年)	1.9	100,000	120,305	2030/9/20
第124回利付国債 (20年)	2.0	80,000	97,389	2030/12/20
第125回利付国債 (20年)	2.2	100,000	124,380	2031/3/20
第127回利付国債 (20年)	1.9	100,000	121,056	2031/3/20
第129回利付国債 (20年)	1.8	20,000	24,053	2031/6/20
第133回利付国債 (20年)	1.8	50,000	60,473	2031/12/20
第136回利付国債 (20年)	1.6	70,000	83,180	2032/3/20
第139回利付国債 (20年)	1.6	100,000	119,073	2032/6/20
第141回利付国債 (20年)	1.7	100,000	120,889	2032/12/20
第144回利付国債 (20年)	1.5	150,000	177,921	2033/3/20
第145回利付国債 (20年)	1.7	50,000	60,726	2033/6/20
第147回利付国債 (20年)	1.6	50,000	60,358	2033/12/20
第148回利付国債 (20年)	1.5	350,000	418,334	2034/3/20
第154回利付国債 (20年)	1.2	100,000	116,257	2035/9/20
第157回利付国債 (20年)	0.2	200,000	201,112	2036/6/20
第158回利付国債 (20年)	0.5	100,000	105,323	2036/9/20
第164回利付国債 (20年)	0.5	50,000	52,617	2038/3/20
小 計		9,473,000	10,842,399	
地方債証券				
第13回東京都公募公債	1.93	100,000	132,511	2042/3/19
第792回東京都公募公債	0.05	200,000	200,000	2029/3/19
平成28年度第2回静岡県公募公債	0.08	100,000	100,394	2026/3/19
第155回共同発行市場公募地方債	0.22	100,000	101,233	2026/2/25
第161回共同発行市場公募地方債	0.06	100,000	100,292	2026/8/25
第19回公営企業債券	2.37	100,000	115,914	2026/12/18

決 算 期 銘 柄 名	当 期			末
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
地方債証券	%	千円	千円	
第44回地方公共団体金融機構債券	0.791	200,000	204,594	2023/1/27
小 計		900,000	954,938	
特殊債券（除く金融債）				
第103回政府保証地方公共団体金融機構債券	0.155	100,000	101,498	2027/12/17
第190回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.605	249,000	254,194	2023/5/31
第88回株式会社日本政策投資銀行無担保社債	0.06	100,000	100,154	2023/3/20
第1回貸付債権担保住宅金融支援機構債券	2.13	13,353	13,809	2042/5/10
第7回貸付債権担保S種住宅金融公庫債券	2.25	12,689	13,115	2037/5/10
第50回貸付債権担保住宅金融支援機構債券	1.67	31,245	33,130	2046/7/10
第75回貸付債権担保住宅金融支援機構債券	1.26	42,407	44,593	2048/8/10
第50回東日本高速道路株式会社債	0.08	100,000	100,200	2023/6/20
小 計		648,694	660,694	
金融債券				
第318回信金中金債	0.04	100,000	100,038	2021/5/27
小 計		100,000	100,038	
普通社債券（含む投資法人債券）				
第389回中国電力株式会社社債	0.3	100,000	100,518	2026/4/24
第81回三菱商事株式会社無担保社債	1.518	100,000	113,214	2032/6/25
第80回トヨタファイナンス株式会社無担保社債	0.07	100,000	99,906	2022/10/24
第55回小田急電鉄株式会社無担保社債	1.367	100,000	101,082	2020/12/17
第69回東日本旅客鉄道株式会社無担保普通社債	1.222	100,000	100,511	2020/7/22
第63回日本電信電話株式会社電信電話債券	0.69	100,000	101,798	2023/3/20
小 計		600,000	617,029	
合 計		11,721,694	13,175,099	

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切り捨てです。

## ■有価証券の貸付及び借入の状況（2020年2月17日現在）

該当事項はありません。

## ■投資信託財産の構成

(2020年2月17日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	13,175,099	99.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	94,520	0.7
投 資 信 託 財 産 総 額	13,269,619	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨てております。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当 期 末 2020年2月17日
(A) 資 産	13,269,619,126円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	50,680,687
公 社 債(評価額)	13,175,099,165
未 収 利 息	43,795,165
前 払 費 用	44,109
(B) 負 債	12,261,757
未 払 解 約 金	12,257,056
そ の 他 未 払 費 用	4,701
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	13,257,357,369
元 本	10,782,191,936
次 期 繰 越 損 益 金	2,475,165,433
(D) 受 益 権 総 口 数	10,782,191,936口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,296円

(注1) 当親ファンドの期首元本額は12,065,547,708円、期中追加設定元本額は630,841,799円、期中一部解約元本額は1,914,197,571円です。

(注2) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は以下の通りです。

マニユライフ・日本債券インデックスファンド(適格機関投資家専用)	4,531,998,931円
マニユライフ・国際分散ファンド20(適格機関投資家専用)	5,726,701,488円
マニユライフ・国際分散ファンド75(適格機関投資家専用)	428,040,519円
マニユライフ・国際分散ファンド50(適格機関投資家専用)	94,277,301円
マニユライフ・アジア経済圏・小型成長株ファンド	91,845円
マニユライフ・変動高金利戦略ファンド Aコース(為替ヘッジあり・毎月)	91,450円
マニユライフ・変動高金利戦略ファンド Bコース(為替ヘッジなし・毎月)	91,450円

## ■損益の状況

項 目	当 期 自 2019年2月16日 至 2020年2月17日
(A) 配 当 等 収 益	146,332,203円
受 取 利 息	146,332,203
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	21,947,627
売 買 益	107,450,100
売 買 損	△ 85,502,473
(C) 信 託 報 酬 等	△ 145,804
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	168,134,026
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	2,601,348,700
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	144,835,718
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 439,153,011
(H) 計 (D+E+F+G)	2,475,165,433
次 期 繰 越 損 益 金(H)	2,475,165,433

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

マニユライフ・変動高金利戦略ファンド Cコース (為替ヘッジあり・年2回)	91,450円
マニユライフ・変動高金利戦略ファンド Dコース (為替ヘッジなし・年2回)	91,450円
マニユライフ・フレキシブル戦略ファンド Aコース (為替ヘッジあり・毎月)	90,400円
マニユライフ・フレキシブル戦略ファンド Bコース (為替ヘッジなし・毎月)	90,400円
マニユライフ・フレキシブル戦略ファンド Cコース (為替ヘッジあり・年2回)	90,400円
マニユライフ・フレキシブル戦略ファンド Dコース (為替ヘッジなし・年2回)	90,400円
マニユライフ・米国投資適格債券戦略ファンド Aコース (為替ヘッジあり・毎月)	83,613円
マニユライフ・米国投資適格債券戦略ファンド Bコース (為替ヘッジなし・毎月)	83,613円
マニユライフ・米国投資適格債券戦略ファンド Cコース (為替ヘッジあり・年2回)	83,613円
マニユライフ・米国投資適格債券戦略ファンド Dコース (為替ヘッジなし・年2回)	83,613円
マニユライフ・ストラテジック・インカム・ファンド (為替ヘッジなし) <ラップ>	10,000円
マニユライフ・ストラテジック・インカム・ファンド (為替ヘッジあり) <ラップ>	10,000円

(注3) 1口当たり純資産額は1,2296円です。

※当ファンドは監査対象ではありません。

## お知らせ

### ◆約款変更

一般社団法人投資信託協会規則の「信用リスク集中回避のための投資制限」に対応するため、信託約款に所要の変更を行ないました。

(2019年11月1日)

### ◆運用体制の変更

該当事項はありません。